

対面型

日射比例式灌水システム作成実習

開催日 2025年2月13日(木) 1日間

作物の蒸散量は種々の条件で変化し、それに応じて吸水速度も大きく変化します。固形培地耕や根域制限法など培地容量が少ない栽培方法では、根域の容水量が制限されているため、より重要度が高くなりますが、養液土耕栽培や土耕栽培でも蒸散量に応じた灌水を行うことで作物の生育制御が可能になると同時に、適度なストレスを付与したり、施肥効率を向上させたり、各種生理障害の被害を軽減したりすることが可能になります。そのためには蒸散量の推定が重要になりますが、簡単な日射比例式灌水システムの導入により、日射量に応じた灌水が可能になります。

本研修では、簡易な日射比例制御が可能な灌水システムの原理を学ぶと同時に、実際にシステムを組み立て、使用方法等を学びます。2024年度開催の研修では、バッテリー駆動方式など基本形をアレンジした使用方法も学びます。

◆ 講座の狙い

日射比例式灌水制御システムの原理を学び、実際にシステムを組み立て、使用方法や注意点等を理解し、栽培管理に応用できる人材を育成する。

◆ 募集要項

【受講対象】 安価で効率的な日射比例式灌水制御システムに興味を持ち、事業参入を考えている生産者、個人、企業の方。
初級者対象。

【受講場所】 千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟1階 研修室

【受講費用】 77,000円/人 ※消費税、教材費込

*再受講 22,000円/人 ※消費税、教材費込

◆2023年度(研修No9)受講修了の方を対象として再受講を支援いたしますが、この場合装置はお持ち帰り頂けません。

【募集人数】 20名程度 ※材料準備状況により減員する場合がございます。

【コーディネーター】 丸尾 達(植物工場研究会/千葉大学名誉教授)

◆ 開講期間

2025年2月13日(木) 1日間 9:30 受付開始

		10:00~11:00	11:10~11:40	11:40~12:00	13:00~14:40	14:50~16:50	~17:30
2/13	木	日射比例式灌水・灌液法とは	日射比例式灌水装置の作成実習		使用方法	質疑応答	

組み立てた装置は
お持ち帰りいただけます！

◆ 申込から受講までの流れ

【申込方法】 植物工場研究会ホームページの申込専用フォームからお申込みください。
*ご登録のメールアドレスに、「申込受付完了」メールが自動送信されます。
メールが届かない場合は問合せ先へご連絡ください。

【受講確定】 Web申込受付後、「内定通知」メールを送信致します。
記載された期限(約1週間)内に、記載の銀行口座へ受講料をお振込みください。
入金確認後に「受講確定」をご連絡します。

なお、一度納入された受講料は払戻できませんので予めご了承ください。

【募集締切】 2025年2月7日(金)

*定員に達し次第締切(申込状況により募集期間中に締切ることがございます。)



<簡易日射比例式灌水装置>

◆ お問合せ

特定非営利活動法人植物工場研究会 (担当：戸井)
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学 環境健康フィールド科学センター
E-mail : plant-factory@office.chiba-u.jp Tel&Fax: 04-7137-8307

<https://npoplantfactory.org/information/training/7598/>

